

# 「脱原発」を考える市民講座・四日市

## 活動紹介

### ■活動場所

- ・四日市公害と環境未来館（活動室） ・中部地区市民センター等

### ■活動日、活動頻度等

不定期。2019年度（31年度）は、3回のみ

### ■活動内容など

- ・3月11日 報告集『原発事故は終わっていない！』発行  
→ 60部の売上金は、刑事訴訟支援団へカンパとして送金
- ・5月 写真集『澤井さん野田さん同行二人』を発行  
→ 博物館ミュージアムショップにて委託販売中
- ・8月24日 DVD『大地を受け継ぐ』上映会（活動室）
- ・9月14日 DVD『東電刑事裁判～動かぬ証拠と原発事故』上映会（活動室）
- ・9月19日 東電原発事故刑事訴訟東京地裁判決に、事務局から参加する

### ☆2020年度の予定

- ・5月24日、小出裕章さん講演会（総合会館）  
演題：フクシマ原発事故と東京オリンピック
- ・9月以降に、下記の講演会をエコパートナー委託事業として応募を計画中。  
講演会「四日市公害判決から、9.19東電原発事故刑事訴訟判決を検証する」（仮題）

## 代表者の想い

活動を始めた9年前から何度も引用しておりますが、四日市公害裁判の原告側証人として、重要な役割を果たされた宮本憲一さんの「福島原発事故は、史上最悪最大の公害である」との言葉を基本に置いております。

また、故澤井余志郎さんが常に指摘されていた「行政と企業と市民は緊張関係を」の言葉も忘れずに、原発のあり方をいろいろな角度から学んでいく場としたいと考えております。

## PR

○ 活動報告欄に書きましたが、澤井さん野田さんの写真を中心に120枚の写真を掲載の写真集を発行しました。博物館ショップでご覧ください。

○ 5月24日の小出講演会は「確定」です。チラシは活動室等に置かせていただく予定ですので、ぜひご覧ください。

